

笑いと健康を求めて
おおのシアター寄席

2018年**6月24日(日)** 開演 13時 (12時30分開場)

木戸銭 500円 5月19日(土)から総合市民センターで発売 9時~17時

全席自由席 94席限定

活動弁士 **坂本 頼光**

落 語 **炊亭あたり、岐阜大学落語研究会学生**



坂本 頼光 (さかもと らいこう) 活動弁士

活動弁士とは、戦前の無声映画を上映している横で語りを付ける人物のこと。しかし、その存在は知っていても実際には見たことがない人がほとんどだろう。なにせ、プロの活動弁士は現在日本にたった10数人しかいない。そんな中、若手のエースと目されているのが、この坂本頼光である。

1979年、東京生まれ。少年時代は漫画家志望で、水木しげるに傾倒、私淑。ひたすら妖怪の絵ばかり描く日々を送るも、中学二年頃より映画熱に憑かれ、やがて無声映画の説明者である活動弁士を志す。

2000年、嵐寛寿郎主演『鞍馬天狗』前編の説明でデビュー。以降、国内を中心に時代劇、新派、外国喜劇、アニメーション等約100本の無声映画を説明する傍ら、絵心を生かしイラスト、自作アニメを制作しての活弁、またアニメやCMのナレーション、東京スカイツリーのマスコット・スコブルブルの声優も務めている。最近出演作のアニメに『お前はまだグンマを知らない』『押絵ト旅スル男』。各地の映画祭、名画座を主にしての上映会他、寄席、落語会等への客演多数。近年は水木熱が再燃し、プロダクション公認で氏の漫画原稿をモーショコミック化した映像に声を付ける『水木活弁』も行っている。

2016年、花形演芸大賞において銀賞受賞。

演 目

「ジャックと豆の木」1902/米/監督=ジョージ・S・フレミング 10分

「チャップリンの冒険」1917/米/監督主演=チャールズ・チャップリン 20分

「血煙高田馬場」1928/日本/監督=伊藤大輔/主演=大河内伝次郎 10分

「国土無双」1932/日本/監督=伊丹万作/主演=片岡千恵蔵 25分

ほか

演目は予告無く変更されることがあります

笑いと健康をテーマにワンコイン寄席として

落語と活動映画をお楽しみ下さい!

会場：大野町総合市民センター 2階シアター

主 催：大野町総合市民センター

後 援：大野町・大野町教育委員会

問合せ先：大野町総合市民センター ☎ 0585-32-1111